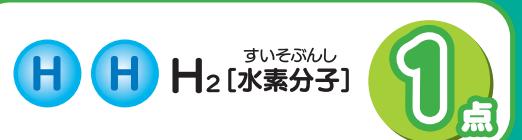


化学式点数表

CATALER



カードの枚数	
H 水素	20枚
O 酸素	15枚
C 炭素	10枚
N 窒素	5枚
Cl 塩素	5枚
Na ナトリウム	5枚
Ag 銀	5枚
Fe 鉄	3枚
Cu 銅	3枚
S 硫黄	3枚
CH ₄ メタン	6枚
Ag ₂ O 酸化銀	6枚
計 80枚	

キャラーティー特設サイトで
化学を学ぼう

原子モデル カードゲーム

ゲームをしながら化学式が学べる



原子とは・・・??

今から200年以前、イギリスの化学者ドルトンは、それ以上わけることのできない小さな粒が存在し、その種類や組み合わせによって、性質や質量がことなるすべての物質ができていると考えました。

現在ではその小さな粒の存在が確かめられ、それを原子と呼んでいます。

発見されている原子は約100種類。たったこれだけの種類の原子の組み合わせで数えきれない種類の物質ができるいるんです!

遊び方1 「結合」 化学式を作って得点を競い合うゲームです。

- ①ジャンケンで順番を決め、シャッフルしたカードを裏向きにして山を作ります。
- ②順番に山から1枚ずつカードを引いていき、手持ちのカード(手札)を増やしていきます。
一度に持てる手札の数は7枚までです。※ 参照
- ③自分の番でカードを引いた時、手札の中から点数表にある「化学式」が成立したら、「結合!」と言ってから、その「化学式」のカードを全員が見えるようにオープンし、自分の前へ置きます。
「結合!」した「化学式」の名前を発表して、その化学式が正しければ、点数表の点数を獲得することができます。



- ※「結合!」は1回の番に1組だけしかできません
「結合!」をしなかった場合は「実験中」と言って、次の人に順番を移します。
- ④繰り返し順番にカードを引いて、化学式を作っていく、得点を加算していきます。
最終的に山のカードがなくなった時点で終了となり、その時点で最も高得点の人が勝ちとなります。

注意!
山のカードがなくなった時点で、オープンせずに手札に残ったカードは、化学式ができていても、その点数を加算することはできません!!



手札に「化学式」ができていても、他の高得点の「化学式」を作るために、「結合!」させずに持っておくことができます。ただし、手札は常に7枚しか持つことはできません。

手札が7枚の時は、自分の番が来てカードを1枚引いた後に、「化学式」を「結合!」するか、不要なカードを1枚山の隣りに表向きにして捨てなければいけません。

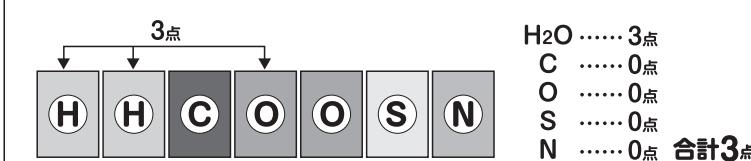
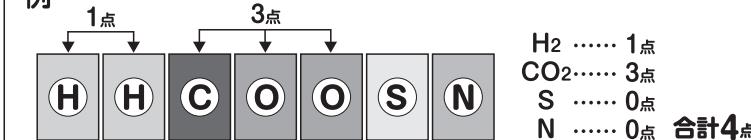
**勝負のワンポイント
アドバイス!** それぞれのカード枚数は決まっています。自分の手札とオープンされているカードをもとに、山に残っているカードの枚数を推測し、ねらいの組み合わせを決めましょう!もう山に残っていないカードを待っていても勝てません…。

遊び方2 「原子ポーカー」 一度だけの交換で得点の高い化学式を作るゲームです。

- ①プレイヤー全員に7枚ずつカードを配ります。
- ②あまたのカードを裏返しにして山を作ります。
- ③配られた手札で高得点の「化学式」を作ることを考えながら、1人ずつ順番に手札の中からいろいろなカードを山の横に捨て、捨てた枚数と同じ数だけカードを山からとります。
- ④全員が同じようにカードの交換を終え一周したら、一斉に手持ちのカードをオープンして、お互いの完成した化学式を発表し、点数表の点数の高さで勝敗を決めます。

同じカードでも組み合せる「化学式」によって点数が変わるので、1番高得点の「化学式」を見つけよう!

例



他にもオリジナルのゲームを考えてみよう!

点数表にのっている化学式の組み合せは、ほんの一部です。他にもカードで作れる化学式を調べて、点数表に追加してみよう!